

教001		項 目 名		学校維持補修費(小学校・通常)	
予算書項目		学校維持補修費		ページ	33
年度		R6		所 属 名	
				教育委員会事務局 教育総務課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】学校施設係 0857-30-8404	
款		教育費		【1 1 次総の施策体系】1102	
項		小学校費		【事業の経過及び背景】	
目		学校管理費		昨年度末に学校施設の受電設備等の緊急点検を実施した結果、美保南小学校及び福部未来学園の2校で、学校に電気を引き込む高圧ケーブル等に著しい劣化・損傷が確認された。校舎や体育館等への電力供給が停止された場合、学校運営に長期的影響が生じるおそれがあり、また、避難所としての機能低下が懸念されることから、早急な対策が必要である。	
(単位：千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		63,387		各小学校に日常的に発生する施設の不具合について修繕を行うことによって、安全かつ快適な教育環境を確保する。	
要求額		5,489		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		5,489		小学校の受電設備の修繕等に要する経費。	
市長段階査定額		5,489		・美保南小学校 1,529千円	
				・福部未来学園 3,960千円	
区 分		補正額		【事業の内容】	
財源内訳	国・県支出金	0		小学校の受電設備の修繕等に要する経費。	
	地方債	5,200		・美保南小学校 1,529千円	
	その他	0		・福部未来学園 3,960千円	
	一般財源	289			
	計	5,489			
備 考 欄					

教002		項 目 名		特別教室等整備費(小学校)	
予算書項目		特別教室備品整備費		ページ	33
年度		R6		所 属 名	
				教育委員会事務局 教育総務課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】学校施設係 0857-30-8404	
款		教育費		【1 1 次総の施策体系】1102	
項		小学校費		【事業の経過及び背景】	
目		教育振興費		大正小学校の特別支援学級の児童数が増となることにともない、既存教室が定員超過となるため、新たに1教室を確保することとなった。当該教室は空調が未整備であったため、早急に空調整備を行い、快適な教育環境を確保する必要がある。	
(単位：千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		300		特別教室等の新設に必要な改修や備品等を整備することにより、適切かつ快適な教育環境を確保する。	
要求額		1,067		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		1,067		大正小学校に設置する特別支援教室の空調設備設置等に要する経費。	
市長段階査定額		1,067			
区 分		補正額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	800			
	その他	0			
	一般財源	267			
	計	1,067			
備 考 欄					

教003		項 目 名		事務局運営費	
予算書項目		事務局運営費		ページ	31
年度		R6		所 属 名	
				教育委員会事務局 学校教育課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】総合教育センター 児童生徒支援係 0857-25-3060	
款		教育費		【 1 1 次総の施策体系】1102	
項		教育総務費		【事業の経過及び背景】 令和5年度の市立学校のいじめ重大事態調査結果について、代理人弁護士より市長、教育長、学校長に対して文書開示等請求調停の申し立てがあった。	
目		事務局費		【事業の目的及び効果】 文書開示等請求調停事件の調停手続きを弁護士に委託する。	
(単位：千円)				【事業の内容】 ・ 弁護士費用 330千円	
補正前額		6,264			
要求額		330			
総務部長段階査定額		330		その他財源の内訳	
市長段階査定額		330		分担金 0	
				負担金 0	
				使用料 0	
				手数料 0	
				財産収入 0	
				寄付金 0	
				繰入金 0	
				雑収入 0	
				その他 0	
区 分		補正額			
財源内訳		国・県支出金 0			
		地方債 0			
		その他 0			
		一般財源 330			
		計 330			
備 考 欄					

教004		項 目 名		児童生徒支援事業費	
予算書項目		児童生徒支援事業費		ページ	33
年度		R6		所 属 名	
				教育委員会事務局 学校教育課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】総合教育センター 児童生徒支援係 0857-25-3060	
款		教育費		【 1 1 次総の施策体系】1102 ●実施計画 ●創生総合戦略 ●明るい未来プラン	
項		教育総務費		【事業の経過及び背景】 本市では、市立小学校、中学校または義務教育学校に在籍している不登校及びそれに類する状態にある児童生徒について、児童生徒と当該保護者の希望により、学校外での学習や交流活動を組織・支援する施設等の民間が運営する施設に通っている児童生徒について、指導要録上出席扱いとすることにより、当該児童生徒の社会的自立及び学校への復帰を支援してきた。	
目		教育振興費		【事業の目的及び効果】 フリースクール（「不登校児童生徒を指導する民間施設のガイドライン」に準拠し、鳥取県教育委員会より「出席の扱いが考えられる学校外の施設」として通知されている学校以外の施設）又は教育支援センターに通う場合の経費に対する支援を行い、人とかかわる力を育て、自立を促しながら、学校復帰や社会参画を目指すことを目的とする。	
(単位：千円)				【事業の内容】 令和6年4月1日より「鳥取県不登校児童生徒支援事業費補助金交付要綱」の一部改正により、保護者の所得制限が撤廃され、保護者の負担軽減が図られた。本市でも県と同率の補助を行うことにより、学校以外での教育機会を求める児童生徒や保護者への支援を引き続き行っていく。	
補正前額		90,409			
要求額		1,656			
総務部長段階査定額		1,656		その他財源の内訳	
市長段階査定額		1,656		分担金 0	
				負担金 0	
				使用料 0	
				手数料 0	
				財産収入 0	
				寄付金 0	
				繰入金 0	
				雑収入 0	
				その他 0	
区 分		補正額			
財源内訳		国・県支出金 828			
		地方債 0			
		その他 0			
		一般財源 828			
		計 1,656			
備 考 欄					

教005	項 目 名	さじアストロパーク30周年記念事業費	
予算書項目	さじアストロパーク企画イベント等事業費	ページ	33
所 属 名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
年度	R6		
会計名			
一般会計			
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位：千円)			
補正前額	2,823		
要求額	1,454		
総務部長段階査定額	1,454		
市長段階査定額	1,454		
区 分		補正額	
財源内訳	国・県支出金	500	
	地方債	900	
	その他	0	
	一般財源	54	
	計	1,454	
備 考 欄			
事業の概要			
【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426			
【1 1 次総の施策体系】1103			
【事業の経過及び背景】 平成6年の開園から令和6年で30周年という節目を迎える。市民の関心が高まるのに合わせてイベントを実施することで、さじアストロパークの集客を図るとともに、小惑星の命名や展示など、広く市民を巻き込む取り組みを行うことで、さじアストロパークのPRや宇宙や科学への興味・関心の向上を図る。			
【事業の目的及び効果】 星や宇宙について考えることにより、地球の大切さを理解し、郷土の自然と文化等を学ぶ場を提供することにより、市民の学習意識・意欲の高揚と心豊かで健全な育成を図る。また、コロナ禍で低迷した来館者数の増加を狙うとともに、令和5年台風第7号からの佐治町の復興を後押しする。			
【事業の内容】 開園30周年記念及び復興の気運を盛り上げるため、事業を追加で実施する。 ・企画展示等 1,193千円 ・開園30周年記念・復興コンサート 261千円			

教006	項 目 名	さじアストロパーク運営管理費(令和5年台風第7号災害対応)	
予算書項目	さじアストロパーク運営管理費(令和5年台風第7号災害対応)	ページ	33
所 属 名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
年度	R6		
会計名			
一般会計			
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	23,012		
総務部長段階査定額	23,012		
市長段階査定額	23,012		
区 分		補正額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	23,000	
	その他	0	
	一般財源	12	
	計	23,012	
備 考 欄			
事業の概要			
【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428			
【1 1 次総の施策体系】1103			
【事業の経過及び背景】 令和5年台風第7号では、大雨特別警報が発表されると同時に市内全域に緊急安全確保が発令され、各地で災害が発生する事態となった。特に佐治地域においては、国道482号で護岸が崩落するなど深刻な被害が発生しており、さじアストロパーク敷地においても法面の崩落の被害が発生した。			
【事業の目的及び効果】 法面崩落箇所の応急対策及び復旧工事を行い、安全安心な社会教育施設としての機能を維持する。			
【事業の内容】 工法変更による増工等。 ・工事費 21,000千円 全体工事費 35,000千円のうち、14,000千円は繰越明許費で対応 ・電柱移転 2,012千円 復旧工事実施にともなう電柱移転経費			

教007		項 目 名		市民体育館管理費	
予算書項目		体育施設管理費		ページ	33
年度		R6		所 属 名	
				教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名					
一般会計					
款	教育費				
項	保健体育費				
目	体育施設費				
(単位：千円)					
補正前額		321,342			
要求額		8,590			
総務部長段階査定額		8,590			
市長段階査定額		8,590			
区 分		補正額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	8,590			
	計	8,590			
備 考 欄					

事業の概要

【問合せ先】施設係 0857-30-8428

【1 1 次総の施策体系】1303 ●実施計画 ●創生総合戦略

【事業の経過及び背景】
旧市民体育館の老朽化に伴い、市民体育館等あり方検討委員会や市民政策コメント等の結果を経て、「鳥取市民体育館再整備基本計画」を策定し、P F I 方式により整備を進め令和2年度より再整備事業に着手、令和5年6月にリニューアルオープンした。

【事業の目的及び効果】
民間事業者のノウハウに基づく管理・運営により、本市のスポーツ振興の拠点施設として市民の健康寿命の増進等を図る。

【事業の内容】
市民体育館再整備事業の事業契約に基づき、施設の維持管理に必要な水道光熱費の計画との差額分、及び物価変動に係る費用の見直しによる減額分について、その差額を追加で支払うもの。
・委託料 8,590千円
(内訳)
水道光熱費の増額分 10,115千円
物価変動の見直しによる減額分 1,525千円
(差引き 10,115千円-1,525千円=8,590千円)